

こんにちは赤ちゃん訪問だより



12月になり本格的な冬の到来ですね。今年も残すところあと少し、年末に向けて慌ただしいですが、健康に気をつけて元気に新しい年を迎えましょう。

子育て支援部会より

私が主任児童委員になって、4年になります。赤ちゃん訪問を始めた頃、私の意識の中に、“子どもへの虐待に繋がる要因は見逃さないぞ”という緊張感をもって訪問していました。しかし、私たちが訪問する家庭は、問題のない家庭が多く、虐待の心配などどこ吹く風、サロンの紹介や、愚痴を聞いたりなどの深刻でない話をすることで終始します。そして安心して帰ります。

虐待とは無縁の家庭で育った子どもは、おそらく問題のない家庭を築けるでしょう。子どもに遊び半分で、たばこや大麻を与えるような大人にはならないでしょう。私たちは問題を抱えた家庭に対してどんな支援ができるのだろうと考えます。

プライベートでは、今年孫が生まれました。子どもの家庭は、切迫早産、転勤による引っ越しなどが重なり、動ける私が手続きのため行政センターや子ども支援センターなど奔走しました。たくさんの方々にお世話になり、良い経験になりました。

子どもの家庭でも赤ちゃん訪問をしていただき、保健師さんに順調に成長していると言われたと、とても喜んでいました。

私も、ママたちを励ますことのできる活動をしていきたいと今更ながら思っています。



(大分市主任児童委員)

冬の病気を予防するために！！

- ★ 外から帰ったら、**うがい・手洗い**をしましょう
- ★ こまめに**部屋の換気**をしましょう（1時間に1回5分程度）
- ★ **室温 18～22度、湿度 50～60%**を保つようにしましょう
- ★ 十分な睡眠をとり、規則正しい生活リズムを心がけましょう
- ★ バランスのよい食事をとりましょう

- ★ 人ごみへの外出は控えるか、短時間にするようにしましょう
- ★ 衣服の調節に気をつけましょう
- ★ 体調が悪い時は、早めに医療機関を受診しましょう



※ 次回の「こんにちは赤ちゃん訪問だより(No.57)」は3月発行となります。